



**【MM DLd療法(1, 2コース目)について】**  
**(ダラザレックス+レブラミド+デキサメタゾン)**



様



コース目

お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
アセトアミノフェン錠 ニポラジン錠 モンテルカスト錠	副作用を抑える薬です	30~90分前に内服	●							●						●								●							
ハイドロコートン注 デキサート注(20mg/body)	ステロイドです	60分	■							■						■								■							
ダラザレックス注(16mg/kg)	抗がん剤です	4~7時間	■							■						■								■							
レブラミドカプセル (25mg/body)	抗がん剤です	1日1回 内服	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
デカドロン錠(20mg/body)	ステロイドです	朝 内服	◆	◆							◆	◆				◆	◆							◆	◆						

治療による副作用

: 注意が必要な時期

自覚症状	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
アレルギー様症状																													
食欲不振・吐き気																													
不眠																													
胃部不快感																													
便秘																													
下痢																													
白血球減少																													
赤血球減少(貧血)																													
血小板減少																													

以下の副作用は、起こりやすい時期はわからていませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。  
 ●心臓・血管への影響(高血圧、胸の圧迫感、足のむくみ)    ●皮疹(皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい)

\*実際の投与スケジュールと異なる場合があります。

本資料は参考としてお使いください



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したもので、必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

**国家公務員共済組合連合会  
大手前病院**